

# Pmab+mFOLF0X6

Pmab(パニツムマブ、ベクティビックス)、フルオロウラシル、オキサリプラチン、レボホリナート

★EGFR 陽性で Ras 遺伝子変異がないことを確認後、Pmab を投与

投与間隔

2週に1回

Day1

生食 250mL でルートを確認

アプレピタント 125mg 1C 内服(オキサリプラチンの 60 分以上前に)

①Pmab 6mg/kg+生食で全量 100mL 60分

フィルター付きルートで投与

②生食 50mL+グラニセトロン 3mg 1A+デカドロン 6.6mg(3.3mg 2A) 15分

③レボホリナート 200mg/m<sup>2</sup> + 5%ブドウ糖 250mL 120分

④オキサリプラチン 85mg/m<sup>2</sup> + 5%ブドウ糖 250mL 120分

**③と④は同時に投与を開始する**

⑤フルオロウラシル 400mg/m<sup>2</sup> + 生食 50mL 全開

⑥フルオロウラシル 2400mg/m<sup>2</sup> + 生食

(全量 100mL となるように調整しインフューザーポンプで 46 時間投与)

Day2-3

アプレピタント 80mg 1C、デカドロン 4mg 2T 1x 内服